

私たちは、課題解決を可能にする

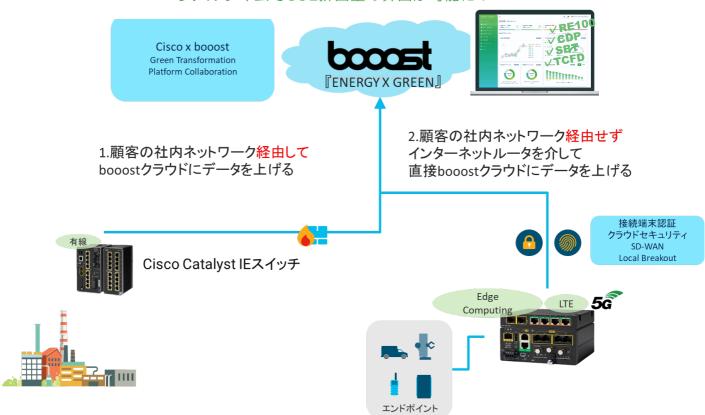
国内最大の脱炭素化プラットフォームの

構築を目指します。

C02排出量管理・炭素会計プラットフォーム

ENERGY X GREEN

Ciscoのテクノロジーと組み合わせることで一次データから リアルタイムでCO2排出量の算出が可能に!



CO2排出量の可視化を実施するにあたり、二次データによる算定から、一次データによる実際の排出量の算定へ切り替えていくことが、「排出量削減」につなげるために不可欠です。

セキュリティの厳しい工場でも、シスコルーターを介してセキュアにENERGY X GREENへのデータ連携が可能で、一次データによる可視化をリアルタイムで行っていくことが可能です。排出量算定に要する工数を圧倒的に削減し、入力ミスやデータ改ざん等の防止にも繋がります。



ENERGY X GREEN の3つの特徴

01 自動計算

ENERGY X GREENを活用すると、自社がどの程度のCO2を排出しているか(どの程度 削減する必要があるのか)を自動で算出できます。

02 脱炭素化の実行

計画に沿ったCO2の削減(省エネ、再エネ、非化石証書の購入など)を実行可能です。

03 報告レポート

国際イニシアティブ(RE100、SBTi、TCFD等)や温対法等の各種報告レポートの自動作成が可能です。

バリューチェーントップ企業に選ばれるその**圧倒的な優位性**とは!?

C02排出量管理・炭素会計プラットフォーム

ENERGY X GREEN





脱炭素化を目指す組織向けERP SaaS

- ファイルアップロードや OCR 読み取りにより、 膨大なデータのインプット工数を圧倒的に削減!
- トップ企業の関連会社ごと、 拠点ごとに排出量を 管理可能、 **圧倒的な使いやすさを実現**!
- ISMSやPマークなど各認証を取得、 トップ企業 にとっても<mark>圧倒的に安心なセキュリティ環境</mark>を 提供!
- **圧倒的な開発力**を有するエンジニア部隊が、 多くのユーザーが必要とする機能を迅速に開発!

会社概要

会社名 : booost technologies株式会社

所在地 : 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

設立 : 2015年4月15日

代表者 : 代表取締役 青井 宏憲

資本金 : 14億3065万円(資本準備金を含む) (2022年1月31日現在)

事業内容: ENERGY Xの運営開発

ENERGY X GREENの運営開発

ENERGY X GREEN

の詳細確認や資料請求はこちら

booost 脱炭素

検索

